

「中小企業の技を、未来を担う子どもにつなぐ」

世界に誇る日本の“モノづくりの技”ワークショップ開催

あんしん財団×放課後 NPO アフタースクール

於・丸の内キッズジャンボリー 2017(東京都千代田区)

【日時】2018年8月14日(火)・15日(水)・16日(木)

特定非営利活動法人放課後 NPO アフタースクール(所在地:東京都港区新橋 6-18-3 中村ビル 2F)は、一般財団法人あんしん財団(東京都新宿区信濃町 34 JR 信濃町ビル 5F)と連携し、“モノづくりの技”ワークショップを開催いたします。本企画は、近年延 12 万人を 3 日間で集客するビッグイベントの記念すべき第 12 回「丸の内キッズジャンボリー 2018」の中で実施される、小学生を対象としたワークショップです。

ご多忙とは存じますが、世界の注目を集める日本の中小企業の「技」を、次世代育成につなげる貴重な機会ですので、ぜひともご取材の検討をお願いできれば幸いです。

■□■ワークショップについて■□■

①「伝統工芸『鹿沼組子』でコースターを作ろう」

日付:2018年8月14日(火) 講師:有限会社豊田木工所 豊田皓平様

②「涼を感じる匠の技 江戸風鈴の絵付けを体験」

日付:2018年8月15日(水) 講師:篠原まるよし風鈴 篠原正義様

③「金属加工のヒミツに迫る!精密コマを作ろう」

日付:2018年8月16日(木) 講師:仙南マシクラブ

千葉厚治様(株式会社岩沼精工)、池田広史様(イケダ工機株式会社)

■□■「丸の内キッズジャンボリー 2018」について■□■

子どもたちへ、未来の夢を育む驚き・感動・発見を届けたい――

「丸の内キッズジャンボリー」は、この想いをコンセプトとして 2007 年からスタートしました。12 回目を迎える 2018 年は、間近に迫る東京 2020 大会に向けて、時節に相応しいプログラムの充実により、この丸の内キッズジャンボリーからも機運の醸成を図るとともに、多くの企業・団体の皆様にご協力いただきながら、子どもたちとご家族へ、学ぶ・つくる・チャレンジする・鑑賞するといった体験を通じてたくさんの感動・発見・驚きを届けて参ります。(HPより転載)

主催:株式会社東京国際フォーラム

開催日時:2018年8月14日(火)・15日(水)・16日(木)

開催場所:東京国際フォーラム

子どもたちの健やかな成長のために～放課後改革に挑戦～

昨今、学童保育の不足が社会課題として深刻化。子どもにとっての学びある豊かな時間が保証されていない現代の放課後は、子どもたちのチャレンジ意欲や自己肯定感を低下させています。

私たちは、学校施設を活用し、地域の大人＝「市民先生」と共に本物の技や知恵を子どもたちに届けるアフタースクールを展開。また、様々な企業等と協業し、社会全体で子どもを育てることに挑戦しています。(年間のべ15万人以上の子どもが活動に参加)

アフタースクール開校数:18校/連携企業100社以上/市民先生4000人以上

アフタースクール、全国で!  放課後NPOアフタースクール

本件に関するお問い合わせ先

特定非営利活動法人
放課後 NPO アフタースクール
本部事務局/広報(佐藤)

TEL:03-6721-5043
MAIL:press@npoafterschool.org